## HR パーソナル診断 × ストレス要因(仕事のシチュエーション別)

尺度名	高い場合のストレス要因(職場シーン)	低い場合のストレス要因(職場シーン)
① 会話性	・1 日中無言で黙々と作業する業務	・チーム朝礼でスモールトークを求められる
	・会話を遮られる	・雑談を要求される場
	・話を聞いてもらえない	・会議や朝礼などの集まりの場のフリートーク
		・顧客がわからない幅広い会話
② 交流性	・在宅勤務で人と話す機会がない	・フリーアドレスで毎日違う人と組む業務
	・孤立した個室環境での業務	・目的のない集まりや無駄な付き合い
	・誰とも会わない環境	・知らない人と会う機会が多い場
	・単独作業をもくもくと実施	
③ 幸福性	・ネガティブな風土(「どうせ無理」)	・いいかげんな指示やおおざっぱさ
	・トラブル続きでも改善にすすまない場	・失敗やミスもスルーされ、「たいしたことない」
	・細かなチェック作業、分析など	・質より量でスピードを求められる
④ 表出性	・相手が無表情・反応が薄く、感情のやりとり	・自分の気持ちを聞かれる面談で言葉が詰まる
	が遮断される打合せ	・「何を考えているのかわからない」と言われる
	・相手が無反応で無表情	・感情を出せと強要される場
	・クールな対応が求められる場	・感情が行きかう場で長時間いると疲れる
	・他人の感情に振り回される	・チームメンバーのモチベーションに無関心と誤解
	・周囲の感情を敏感に受け取り疲れる	される
⑤ 共感性	・相手以上に気持ちが入って疲れる	・理屈優先で「冷たい」と誤解される
		・感情論で指示や報告があるとき
		・分析や理論がない指示
	・反論を強要される	・会議ややりとりで他者と衝突が頻発
  ⑥ <b>尊</b> 重性	・意見がない、いいかげんと責められる	・意見や反論が言えない場
● 寺主江	・自分の意見が否定されても主張しない	・相手に合わせるように強要される
	・自分の意見が否定されても主張できない	・こだわりや主張を聞いてもらえない
	・現場でのやり方を固定化され、改善提案が否	・組織改編、異動、新システム導入など、変化の多
	定される(例:マニュアル重視の職場)	いフェーズで動揺
⑦ 融和性	・保守的な上司に変化を止められる	・異動や変更・新規案件への抵抗感
	・単調なルーチン業務	・環境や業務の急激な変化。トライ&テスト
	・一貫業務、作業中心	・状況が目まぐるしく変わるプロジェクト管理
⑧ 開示性	・雑談をしない静かな場	・雑談中にプライベートを振られる
	・よそよそしい感じで話をしても反応薄	・「打ち解けない人」と評価される
	・話をしても深まらない	・プライベートなことを聞かれる
		・自分の話が他の人に漏れる
⑨ 創造性	・「マニュアル通りにやって」と言われるだけ	・業務改善や提案を求められる
	の業務	・答えのない課題を求められる
	・自由な発想が歓迎されない文化	・指示があいまいで丸投げされる
	・アイデアや提案ができない場	・ルールや前例のない仕事
	・発想や提案が否定され続ける	・新規提案を強要される

⑩ 自立性	・常に連携・確認・共有が必要な業務	・叱り役や厳しい意見を言うこと
	・他人のペースに合わることが求められる事	・誰にも相談できない孤独な現場
	・同期や周囲の足並みをそろえる	・一人で担当を任される(相談できない場)
⑪ 感受性	・情報が入ってこない	・興味がないことへの深堀
	・情報に振り回される	・感情で騒いでいる人の中にいること
	・クレーム、感情的なやりとりに神経を使う	・アイデア会議などで話題が広がりすぎると対応で
		きず思考停止